みずほフェスタ ’18

11/18（日）

午前中は恒例……医療・介護　～つながるコンサート

瑞穂区医師会有志により結成された『Dr’s Band』と介護現場を中心に活動する弾き語りユニット『べれんべれん』のジョイントコンサートです。

13:00～14:45

市民向け講演会・シンポジウム

講演会

●講師
名古屋市立大学病院　副院長　森田 明理 氏

＜プロフィール＞　もりた あきみち
2015年1月から名古屋市立大学病院副院長。地域医療連携センター長。
専門は、皮膚科。その中でも、乾癬(かいせん)、掌蹠膿疱症(しょうせきのうほうしょう)などの難治性皮膚疾患、光線治療、環境因子による皮膚老化、皮膚免疫など。
皮膚科のことなら何でもできるような診療体制を組んでいます。

『地域包括ケアってなあに？』～いつも在宅・ときどき入院～

住み慣れた地域でいつまでもその人らしい暮らしが続けられるよう、高齢化社会を支える仕組みづくりがすすんでいます。支える仕組みを知り、どう生きたいか考える機会となるよう大学病院医師の立場よりお話しします。

座長

名古屋市立大学病院の機能や瑞穂区の医療・介護資源状況等にも触れながら、講演会・シンポジウムを進行させていただきます。

名古屋市立大学病院
地域包括ケア推進・研究センター長　赤津 裕康 氏

シンポジウム

住み慣れた地域で最期まで～支え手の意見を聞いてみよう～

シンポジスト

久米クリニック　久米 明人 院長、　やなせ歯科　柳瀬 直輝 院長、　弥富薬局　柳澤 佑児 氏、
訪問看護ステーションあすか　片岡 妙子 氏、レガーレ居宅介護支援事業所　数野 正徳 氏

主催：名古屋市瑞穂区医師会、（一社）名古屋市医師会　瑞穂区在宅医療・介護連携支援センター
共催：みずほフェスタ’18実行委員会